



掛合中だより



雲南市立掛合中学校
第24号
2025.12.24(水)
文責 根本登三男

学校教育目標：ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成



～1年生アラカルト～

今回はすべて1年生です。延期になっていた松江班別研修、「道の駅憩いや」は私の実家から数分の所にある地元の方々の交流の場です。まさか研修先になるなんて思っていなかったので、私も冬休み中にのぞいてみようと思います。雲南といえば昔から木次の「焼き鯖」が有名ですが、味噌煮もいいですね。せっかくだからお家で作って家族のみんなに食べてもらいましょう。技術は講師をお招きしての木工教室。のこぎりで板を切ったり、金づちで釘を打ったりと慣れない作業に悪戦苦闘。社会科はヨーロッパの産業。モニターにちょうどエアバス社の「大型貨物機ベルーガ」が登場する場面で、特徴のある外観なので凄く盛りあがっていました。普通の航空機はだいたい1機約130億円ということですが、巨大なベルーガはいくらするんでしょう？

よいお年をお迎えください!!

～2学期を振り返る～

今年の最終号は「掛合中重大ニュース2025」を特集しようと思い、私が赴任した4月以降の記録写真からテーマ別にいろいろ選んでいたら何と!70枚を超えてしまいました。精選して土日に頑張って編集したのですが、ほぼ写真集になってしまったので、これは別の機会にお届けすることにします。47人しかいないので生徒の皆さんはもちろんですが、先生方もみんな登場していて、とてもいい作品ができたと自画自賛しています。どこがいいかって…… それはもちろん生徒の姿です。ある一人に着目するならば、授業中に考え込んでいる真剣な眼差し、休み時間のあどけない表情、試合で勝った瞬間の凛とした態度、腹ペコでカレーライスをはおぼった時の笑顔、太鼓をたたいている姿は実に格好いい。写真を見ながら今学期の目標である「成長と飛躍」も感じました。一人一人へは担任の先生から面談などで今学期の成果と課題についてお話があったと思いますので、休み中に課題の克服についてしっかり話し合ってほしいと思います。

思い出が尽きない2025年も残りわずかとなり、テレビや新聞ではこの一年間を振り返る番組やニュースが多くなってきました。一日24時間×365日、それは思い出すといろいろな出来事があつたとても長い時間のはずなのに、この時期を迎えるといつも「あっ」という間に一年が過ぎ去ったと感じてしまいます。みなさんはいかがでしょう。

お世話になりましたすべての方々に感謝申し上げますとともに、来る2026年も掛合中学校の教育活動にご理解とご支援を賜りますことをお願いいたします。では、皆さま、よいお年をお迎えください。



イラストから考える 楽しい冬休み



「冬休みの宿題」と「冬休みの生活」の内容をいくつかイラストにしてみました。安心・安全、そして「学び」を大切にした冬休みにしてほしいと思います。皆さん、1月8日(木)に元気いっぱい再会しましょう。

ロボコン中四国大会に出場 今年の漢字「奇」→奇跡が起きた!!



上段は陸翔さんの健闘を見守る応援団(島根県大会)
下段は予選に挑む陸翔さんと大会全景(中四国大会)

12月7日(日)、3年生の落合陸翔さんが徳島県の鳴門教育大学で開催された中学生ロボットコンテスト中四国大会に出場しました。島根県予選の制御部門で見事入賞し、技術科の和泉監督の指導のもと、大会直前まで試行錯誤を繰り返しながらレベルを上げてきました。練習では高得点が何度も出ましたが、ライバルはさすがに強敵ばかり。残念ながら決勝には進めませんでした。でも、学校でやり切った感に満ちた言葉が聞けてとても良かったです。さて、後継者は……?

生徒総会 & 生徒会朝礼

真花 ～つぼみから花へ～



現執行部による最後の生徒総会と生徒会朝礼が行われました。1年間お疲れ様でした。加藤琉楽さんを中心とする新生徒会は来年早々に発足します。総会では、生徒数減による会則の見直しも行われました。

校長のつぶやき㊹(目標は達成します!!)

つぶやきと言いながら、言いたい放題で恐縮しております。今年度ははじめ、スクラップアンドビルド、持続可能なPTA活動をめざして予算の立て方や事業の見直しが行われました。伝統ある広報誌「さなが」の廃止もその一つです。その際に、学校だよりで生徒や学校の様子を伝えてほしいという要望があり、学校だよりは毎月1回(地域版)に加えて校内版も不定期に発行することにしました。気がつけば24号。読み返してみると、「うーん」と思うような内容も多々ありますが、今年度の目標なので30号をめざして頑張ります。ネタはいろいろあるのですが、お読みの皆さまから何かご要望があれば、ぜひ…… (つづく)